平成22年5月7日（金）

矢吹中学校改築事業

造成工事が完了し、杭（くい）打ち工事が始まりました。
杭打ち工事に使用する、杭打ち機を組み立てている風景です。

杭打ち機を組み立てるために
地面をならします。

クレーンで杭打ち機を組み立てます。

杭打ち機の組み立てが完了しました。

杭打ち工事は建築物を支えるために行われる工事です。
今回の工法は、ハンマーで杭を叩く様に打ち込むのではなく、
地盤に穴をあけコンクリート製の杭を埋め込む無振動・無騒音の工法を
採用しています。杭打ちは5月から6月にかけて行います。

約30mの深さに、杭径45～80cmのコンクリート杭を打ち込みます。